

※今後の社会状況により開催内容等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。



2021年7月8日

報道関係各位

東京ドームシティ  
PRESS INFORMATION

株式会社東京ドーム

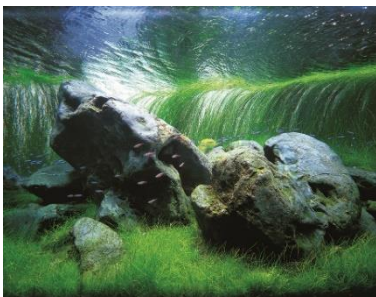
東京ドームシティ Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)で  
自然の創造に挑む、天野尚と5人の水景クリエイターによる  
ネイチャーアクアリウムの展覧会  
『NATURE AQUARIUM EXHIBITION 2021 TOKYO』開催！

天野尚撮影の最大6m50cmの特大水景写真を展示  
本展だけの特別展示 巨大「ネイチャータワー360°」を含む、  
最新ネイチャーアクアリウム作品が多数登場

東京ドームシティ(文京区後楽 1-3-61)の「Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)」では、2021年9月17日(金)～11月14日(日)の期間、ネイチャーアクアリウムをテーマとした展覧会『NATURE AQUARIUM EXHIBITION 2021 TOKYO』を開催します。Gallery AaMoでは、大好評を博した2017年11月の初開催以来、2回目の開催となります。



本展は、生態系の概念を取り入れ、水槽の中に美しい景観や魚の棲息環境を表現したネイチャーアクアリウムを確立し、世界で最も有名な水景クリエイターとして知られてきた天野尚氏とその愛弟子となる5人のADA水景クリエイターたちの創作活動の全容を示した作品展です。本展のために設計・制作された、ADA水景クリエイターによる最新ネイチャーアクアリウム水槽や、熱帯雲霧林が会場内にそびえ立つかのように見える巨大「ネイチャータワー360°」など圧巻の作品が登場します。また、大判カメラを駆使した写真家としても知られる天野尚撮影の水景写真作品や、生態風景写真を最大6m50cmの超特大の写真パネルで展示します。さらに、すみだ水族館「自然水景」の没入体験が楽しめる撮り下ろしの水中4K動画を上映するほか、世界最高峰となる世界水草レイアウトコンテスト2021の上位入賞作品の初展示や、記念撮影スポット、グッズ販売、ワークショップなど、未だかつてない水草の世界をお届けします。



大判フィルムで撮影された天野作品は特大写真パネルで展示



ネイチャーアクアリウム作品を多数展示



ネイチャータワー制作の様子

## 『NATURE AQUARIUM EXHIBITION 2021 TOKYO』開催概要

■タイトル:NATURE AQUARIUM EXHIBITION 2021 TOKYO

■期間:2021年9月17日(金)~11月14日(日)【59日間】

※開催期間中無休

■時間:平日 12:00~19:00/土日祝 11:00~19:00

※最終入館は閉館の30分前まで

■場所:Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)

■料金:当日 一般(大学生以上)1,500円/中・高校生1,200円/  
小学生900円

前売 一般(大学生以上)1,300円/中・高校生1,000円/  
小学生700円

※未就学児無料(単独入場不可)

※会場の混雑状況によっては、入場までお待ちいただく場合がございます

■チケット発売:2021年7月16日(金)10:00~

ローソンチケット、チケットぴあ、セブンチケット、イープラスにて販売

※会期初日9月17日(金)より当日料金

■主催:株式会社東京ドーム、株式会社ドリームスタジオ

■制作協力:株式会社アクアデザインアmano(ADA)

■URL:<https://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/event/nae2021tokyo.html>

■お客様からのお問い合わせ先:

東京ドームシティわくわくダイヤル TEL.03-5800-9999

■主な展示内容:

- ・天野尚 紹介
- ・水景クリエイター天野尚 特大水景写真パネル作品9点(最大6m50cm)
- ・すみだ水族館「自然水景」没入体験 水中4K動画(撮り下ろし)
- ・写真家天野尚 生態風景写真作品19点
- ・世界最大級の超大判フィルムカメラ8×20 展示
- ・熱帯雲霧林出現 巨大「ネイチャータワー360°」特別展示
- ・特大3m ネイチャーパルダリウム水槽展示
- ・ADA 水景クリエイター ネイチャーアクアリウム水槽展示9本
- ・IAPLC 世界水草レイアウトコンテスト2021 上位作品展示
- ・記念撮影スポット、グッズ販売、ワークショップ

### ●天野尚プロフィール

1954年、新潟県新潟市(旧巻町)生まれ。水景クリエイター、写真家、アクアデザインアmano(ADA)創業者。自ら確立したネイチャーアクアリウムを提唱する水景クリエイターとして1980年代から活躍するとともに、アマゾンをはじめとした熱帯雨林や四季折々の新潟の自然風景などを大判カメラで記録する写真家としても活動してきた。2008年のG8北海道洞爺湖サミット会場では、佐渡原始杉の特大写真パネル(幅4m×高さ1.5m)2作品が展示されるなど、独自の生態風景写真は国内外で高く評価されている。また水景クリエイターとしては数々のネイチャーアクアリウム作品を制作してきたが、超大型水槽の展示としては、東京スカイツリータウン・すみだ水族館の「自然水景」(2012年)やポルトガル・リスボン海洋水族館の「水中の森」(2015年)の制作が有名であり、いずれも世界の注目を集めた。2015年8月永眠。

### ●ネイチャーアクアリウムについて

生態系概念を取り入れ、水槽の中に石や流木、そして水草を用いて美しい景観や魚の棲息環境を表現した水草レイアウトが、ネイチャーアクアリウムです。ネイチャーアクアリウムは1980年代に天野尚によって提唱されました。現在はADAの水景クリエイターたちが制作した作品がYouTubeチャンネルや世界各国のアクアリウム専門誌などで紹介され、世界のアクアリウム愛好者たちに楽しまれるようになっています。また環境意識が高まるにつれ、自然環境のモデルとしても注目されています。

※新型コロナウイルス感染症の拡大等、社会状況により、会期・内容に関しては変更となる場合がございます

### 『Gallery AaMo(ギャラリー アーモ)』施設概要

感動を生み出すエンタテインメント性とアートとの融合による、“楽しさ”と“ライブ感”を体験できる大人のための“遊べる”ギャラリー。最先端のアートから、工芸、サブカルチャーまで、様々なジャンルの催事を1~3ヶ月ごとに入れ替えながら継続的に展開していきます。

所在地:東京都文京区後楽1-3-61 東京ドームシティ クリスタルアベニュー沿い

床面積:約830㎡ 天井高:約5m URL:<https://www.tokyo-dome.co.jp/aamo/>



天野流を受け継ぐ5人の水景クリエイター



前回の展示の様子



前回の展示の様子



天野尚氏



# 新型コロナウイルス感染拡大防止について

感染防止徹底宣言



東京ドームシティでは全施設・全店舗で「新型コロナウイルス感染拡大防止」のガイドラインを遵守しています。

## 当施設の取組み



施設の定期的な消毒



施設の換気強化



混雑時の入場制限

## スタッフの対策



手洗い・うがい・手指の消毒



スタッフのマスク着用



出勤時の体温チェック

## お客様へのお願い



手洗い・うがい・手指の消毒



マスク着用



施設ご利用時の検温



身体的距離の確保



大声での会話はお控えください



体調不良時のご来場はお控えください